
レカネマブによる治療をご検討中の患者さまへ

レカネマブ（商品名：レケンビ点滴静注液）とは、2023年9月25日に日本において「アルツハイマー病による軽度認知障害および軽度の認知症の進行抑制」の効能・効果で承認が得られた新しいお薬です。

当院におけるケサンラによる治療を受けるためには、認知症の診療を専門とする医師の診断が必要です。ケサンラによる治療をご検討中の患者さんは、認知症疾患医療センターへご相談ください。また、以下の事項をお読みいただきご参考にしてください。

レカネマブについて

- (1) レカネマブは、アルツハイマー病の進行を低減させる可能性があっても、改善する薬ではありません。
- (2) アルツハイマー型軽度認知症またはアルツハイマー型軽度認知障害の方が対象です
 - ・レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症など他の病型の方は使用できません。
 - ・症状の無い方や中等症以上では使用できません。
- (3) 脳出血や脳浮腫などの副作用が起こることがあるため、定期的なMRI検査が必要です。
(MRI禁忌の方は治療できません)
- (4) 2週間に一度の点滴治療が必要となり、原則18ヶ月(1.5年)継続して行われます。
(副作用の出現で中止する場合があります)
- (5) 薬価が比較的高額です。

電話相談についてはこちらら

⇒医療法人済衆館 済衆館病院 認知症疾患医療センター ご相談の流れ

https://saishukan.com/feature/ninchi.html#anchor_nagare

